

## 【Iテモテへの手紙 6章】

「信仰の戦いを勇敢に戦い、永遠のいのちを獲得しなさい。あなたこの為に召され、、、」(Iテモテ6:12a)



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

# SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.3.3 No.726

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。  
地よ。聞け。私の口のことばを。  
私のおしえは、雨のように下り、  
私のことばは、露のようにしたたる。

若草の上の小雨のように。

青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、

栄光を私たちの神に帰せよ。

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。  
主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1～4



ベンジャミン牧師

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>

冬の白馬キャンプが祝福の内に終わりました。このキャンプは主の働きの為に、同労者として訓練を受けるためのキャンプです。今回はインドからベンジャミン師が来て下さり、熱いメッセージを語って励ましてくださいました。

開会礼拝では「過去、日本の重鎮と言われるような器と関わりがあったけれど、いろいろな事とその関わりが全く閉じられる期間がありました。そのことを感謝していると、時至って新たにリバイバルの為に関わりが再開し、その中でもベンジャミン師とは、この時に関わりを再開する事には大きな神のみ心があり、本格的な世界宣教の働きが開かれてき、これからも更に広がってゆく。」と語られました。ベンジャミン師は、インドでカンファランスが開かれる時、このような立派なホテルではなく、皆お腹を空かせて水さえも飲まないで断食して祈って来るので、バナナを与えるとそれでも喜んで食べるそうです。なぜそのような犠牲を負うのかと言えば、それは断食をして**神様を変えるのではなく、自分が変わる為**であり、霊的な恵みを多くの人に与える為だということ語られ、今回もそのような祈りをしてこられたことが伝わってきて、講壇に立たれた時から涙が出てたまりませんでした。師はエペソ人への手紙より「私達は**神によって選ばれている者・イエス・キリストによって贖われた者・聖霊による証印を押された者**として、アタックに負けるのではなく、それをキャッチして折り曲げてしまうほどの力を持って、勝利をとることが出来る！あなたが何者であるかを思い出しみなさい。力ある主に呼ばれてきた者ではないか！」と語られました。預言者と使徒について、5職についても語られ、崇めるのは神のみですが、神の器を尊敬することによって、神の言葉を受け、祝福されることも語られました。

神様はその時その時にふさわしい器と、聞き従いの中で出会わせて下さり、多くの恵みを私達に下さいました。ベンジャミン師は小さな部屋一つのうちに台所も居間も寝室もあるような極度に貧しい家で育てられましたが、イエス・キリストを信じ、従う中で(申命記28章)今は10も部屋のあるような家に住み、世界を駆け回り(特にアフリカに重荷を持たれ)大きな働きと祝福を受けておられます。また、非常に厳しい家庭で、新聞もラジオも、もちろんTVも観ることを禁じられていましたが、ある時、イスラエルの事を聞いて、心に負担が起こり、新聞を読みそれからイスラエルの為に祈り始められたそうです。

信仰の戦いがいろいろと許されていますが、神様はこの様な器を通して、またキャンプを通して、私達の信仰を守り成長させて下さり、勇敢に戦い永遠のいのちを獲得することが出来るようにして下さいます。キャンプを通して多くの恵みを受けてきましたが、分かち合い、御言葉に照らし合わせて悔い改め、更に信仰の歩みを続けてまいりましょう。

「まことのいのちを得るために、未来に備えて良い基礎を自分自身のために築き上げるように。」 Iテモテ6：19

\* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。  
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。